

『みずほ e-ビジネスサイト』操作マニュアル

<外為取引> 出力ファイルフォーマット集

2024 年 6 月 10 日 第 2.1 版

みずほ銀行

■ この操作マニュアルについて

表記について

このマニュアルでは、操作方法を説明するために、以下の表記を使用しています。

- メニュー名、アイコン名、ボタン名、項目名は[]で囲んでいます。
(例)[OK]ボタンをクリックしてください。
- ハードウェアやソフトウェアへの損害を防止するためや、不正な操作を防止するために、守っていただきたいことや注意事項を下記例のように記載しています。

(例)

！ 注意

画面上の同じ操作ボタンを何度もクリックしないでください。

- 設定、操作時に役立つ一般情報や補足情報を下記例のように記載しています。

(例)

 **補足**

状況に応じて、ご利用開始後に随時設定の追加や変更を行ってください。

- より詳しい内容を記載しているマニュアル等を下記例のように記載しています。

(例)

 **参照**

登録や設定方法について： 操作マニュアル「共通編」

- Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefox、Safari を総称してブラウザと記載します。

画面ショットについて

操作方法の説明には、イメージ画像を使用しています。

ご利用のパソコン、OS、ブラウザや文字サイズ、解像度の設定により、画面の表示が異なる場合があります。
また、ご契約時のサービス内容、ユーザー権限により、画面の表示が異なる場合があります。

商標について

- Microsoft、WindowsおよびMicrosoft Edgeは、Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
- Google Chromeは、Google Incの登録商標または商標です。
- Mozilla Firefoxは、Mozilla Foundationの登録商標または商標です。
- macOSおよびSafariは、Apple Inc. の登録商標または商標です。
- Adobe Acrobat Readerは、アドビ社の登録商標または商標です。

■ 目次

1 ファイル一覧

1.1 ファイル一覧	2
------------------	---

2 出力ファイルフォーマット

2.1 仕向送金取組結果データ(全銀)	2
2.2 被仕向送金到着案内(全銀)	8
2.3 被仕向送金支払(全銀)	11
2.4 輸入信用状発行依頼(変更依頼)結果データ(全銀)	17
2.5 船積書類到着案内データ(全銀)	29
2.6 輸入手形決済データ(全銀)	35
2.7 輸出信用状到着案内データ(全銀)	41
2.8 輸出手形買取データ(全銀)	46
2.9 輸出手形取立支払データ(全銀)	53
2.10 輸出手形経過情報データ(全銀)	59
2.11 利息手数料情報(都度)	62
2.12 利息手数料情報(一括)	67

1 ファイル一覧

1.1 ファイル一覧.....	2
-----------------	---

1.1 ファイル一覧

本書でご説明する出力ファイルの一覧は下記となります。
各ファイルの詳細な内容は、それぞれの項目にてご確認ください。

サービス	ファイル名称	ファイル形式	補足説明
仕向送金	仕向送金取組結果データ	全銀 TXT	外国為替取引明細(会計性) 仕向送金取組のダウンロードファイル
被仕向送金	被仕向送金到着案内	全銀 TXT	外国為替取引明細(非会計性) 被仕向送金到着案内のダウンロードファイル
	被仕向送金支払	全銀 TXT	外国為替取引明細(会計性) 被仕向送金入金結果のダウンロードファイル
輸入取引	輸入信用状発行依頼(変更依頼)結果データ	全銀 TXT	外国為替取引明細(非会計性) 輸入信用状発行結果のダウンロードファイル
	船積書類到着案内データ	全銀 TXT	外国為替取引明細(非会計性) 輸入船積書類到着案内のダウンロードファイル
	輸入手形決済データ	全銀 TXT	外国為替取引明細(会計性) 輸入手形決済のダウンロードファイル
輸出取引	輸出信用状到着案内データ	全銀 TXT	外国為替取引明細(非会計性) 輸出信用状到着案内のダウンロードファイル
	輸出手形買取データ	全銀 TXT	外国為替取引明細(会計性) 輸出手形買取結果のダウンロードファイル
	輸出手形取立支払データ	全銀 TXT	外国為替取引明細(会計性) 輸出手形取立支払結果のダウンロードファイル
	輸出手形経過情報データ	全銀 TXT	外国為替取引明細(非会計性) 輸出手形経過情報のダウンロードファイル
利息手数料	利息手数料情報(都度)	全銀 TXT	外国為替取引明細(会計性) 利息手数料情報(都度)のダウンロードファイル
	利息手数料情報(一括)	全銀 TXT	外国為替取引明細(会計性) 利息手数料情報(一括)のダウンロードファイル

2 出力ファイルフォーマット

2.1 仕向送金取組結果データ(全銀).....	2
2.2 被仕向送金到着案内(全銀)	8
2.3 被仕向送金支払(全銀).....	11
2.4 輸入信用状発行依頼(変更依頼)結果データ(全銀)	17
2.5 船積書類到着案内データ(全銀)	29
2.6 輸入手形決済データ(全銀).....	35
2.7 輸出信用状到着案内データ(全銀)	41
2.8 輸出手形買取データ(全銀).....	46
2.9 輸出手形取立支払データ(全銀)	53
2.10 輸出手形経過情報データ(全銀)	59
2.11 利息手数料情報(都度)	62
2.12 利息手数料情報(一括)	67

2.1 仕向送金取組結果データ(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
●	
●	
●	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

■データ・レコード(利息・手数料)

・データレコード(本体情報)のデータ構成区分が以下の場合、データレコード(利息・手数料)を使用する。

「03」:取引情報(内訳レコードなし)+利息・手数料 または、

「04」:取引情報(内訳レコードあり)+利息・手数料

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「25」:外国為替取引明細(会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「050」:仕向送金取組
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	勘定日(自)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	9	勘定日(至)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミ」 札
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (本体情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「01」:本体情報
	3	データ構成区分	N(2)	「01」:取引固有レコードのみ 「02」:取引固有レコード+取引内訳レコード 「03」:取引固有レコード+利息手数料レコード 「04」:取引固有レコード+取引内訳レコード+利息手数料レコード
	4	原取引区分	N(2)	スペース
	5	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「9」:取消入力
	6	処理通番	N(4)	「0000」
	7	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2桁)+店番号(4桁)+一連番号(7桁)+ チェックデジット(1桁):計 14 桁
	8	取引先照会番号	C(32)	お客さまが任意に設定した照会番号 (入力がない場合はスペース)
	9	信用状番号	C(32)	スペース
	10	取引金額 (1)幣種	C(3)	ジョイント当行幹事・実為替配分の場合のみ当行分金額を設定
		(2)小数点位置	N(1)	
		(3)金額	N(15)	
	11	手形金額 (1)幣種	C(3)	スペース
		(2)小数点位置	N(1)	スペース
		(3)金額	C(15)	スペース
	12	メッセージ	C(50)	スペース
	13	ダミー	C(70)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「14」:仕向送金取組
	3	勘定日	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	4	バリュー(起算)日	N(8)	起算日 通常取引の場合は勘定日と同一年月日
	5	送金種類区分	N(1)	「1」:電信送金 「3」:送金小切手 「9」:その他
	6	電信種類区分	N(1)	スペース
	7	支払区分	N(1)	スペース
	8	相場区分	N(2)	・送金の内訳が複数ある場合 ⇒「00」:明細別途 ・決済の内訳が 1 つの場合 ⇒「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引(予約) 「99」:その他

	9	取組内訳金額		・相場区分=「00」の場合 ⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	取組内訳金額
	10	予約番号	C(16)	一連番号(9桁)+内訳番号(3桁):計12桁 相場区分「03」「04」の場合はスペース
	11	換算相場		
		(1)通貨単位	N(1)	1:1 単位
		(2)小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」
		(3)相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場 相場区分=「03」「04」の場合⇒「00100000」
	12	換算額		・相場区分=「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	換算額
	13	相場種類	N(2)	「05」:電信売相場(TTS) ・相場区分「03」「04」の場合⇒スペース ・相場区分「99」の場合⇒「99」:その他
	14	ダミー	C(1)	スペース
	15	引落内訳(1)		・引落口座が 2 通貨に分かれる場合 ⇒入金内訳(2)を使用(同一幣種を合算) ・引落口座が 3 通貨以上に分かれる場合 ⇒すべてスペース(ダミーを除く)
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)引落口座 ①ダミー	N(3)	「000」
		②預金種目	N(1)	「1」:普通預金 「2」:当座預金 「9」:その他 ・同一幣種を合算時に預金種目が異なる場合⇒「0」
		③口座番号	N(10)	口座番号(7桁 右詰め前0) ・同一幣種合算時に口座番号が異なる場合 ⇒オールゼロ ・預金種目が「0」「9」の場合⇒オールゼロ
		(4)金額	N(15)	引落内訳金額
	16	引落内訳(2)		引落内訳(1)参照
	17	利息手数料 合計(1)		・利息・手数料なしの場合⇒スペース
		(1)利息手数料区分	N(1)	「3」:手数料
		(2)幣種	C(3)	幣種コード
		(3)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(4)金額	N(13)	利息手数料合計金額
		(5)徴収区分	N(1)	「1」:即時徴収 「2」:即時(本体外貨合算)徴収 「4」:別途徴収(後日)
	18	利息手数料 合計(2)		スペース

	19	利息手数料引落予定日	N(8)	・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が同一の場合⇒引落予定日 ・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が異なる場合、または徴求区分「4」以外の場合⇒スペース
	20	引落請求番号	N(11)	スペース
	21	ダミー	C(36)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [仕向送金取 組内訳])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「24」:仕向送金取組内訳
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	取組内訳(1)		
		(1)相場区分	N(2)	「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引(予約) 「99」:その他
		(2)取組内訳金額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	取組内訳金額
		(3)予約番号	C(16)	一連番号(9桁)+内訳番号(3桁):計12桁
		(4)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1単位
		②小数点位置	N(1)	整数部6桁の場合⇒「2」 整数部5桁の場合⇒「3」 整数部4桁の場合⇒「4」 整数部3桁/2桁/1桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(5)換算額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	換算額
	6	取組内訳(2)	同上	同上
	7	取組内訳(3)	同上	同上
	8	ダミー	C(45)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [利息・手数料])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「92」:利息・手数料
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	利息		利息がない場合⇒すべてスペース
		(1)利息区分	N(2)	「01」:ユーザンス利息(円為替利息を含む) 「02」:メール期間利息 「03」:期間後利息 「30」:保証料 「99」:その他利息
		(2)利率・料率区分	N(1)	「1」:利率
		(3)利率・料率	N(8)	利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁)
		(4)年日数区分	N(1)	「1」:年 365 日 「2」:年 360 日
		(5)利息計算区分	N(1)	「1」:両端 「2」:片端
		(6)利息日数	N(4)	利息計算日数
		(7)利息始期	N(8)	利息計算の始期
		(8)利息終期	N(8)	利息計算の終期
		(9)利息外貨		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(12)	利息外貨額
		(10)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(11)端数処理	N(1)	「1」:切り捨て
		(12)利息円貨額	N(12)	利息円貨額
		(13)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	6	手数料(1)		手数料がない場合⇒すべてスペース
		(1)手数料区分	N(2)	手数料コード ・手数料が無い場合⇒スペース
		(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額 「1」:利率 「2」:料率 「3」:分数表示 ・ミニマムチャージ/マキシマムチャージが適用される場合⇒「3」:分数表示
		(3)利率・料率	N(8)	・利率・料率区分が「0:定額」の場合⇒スペース ・利率・料率区分が「1:利率」の場合⇒スペースまたは利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「2:料率」の場合⇒料率(整数部 3 桁、小数部 5 桁)

				・利率・料率区分が「3:分数表示」の場合⇒上 3 桁分子、下 5 桁分母(例:00300064=3/64)
		(4)手数料外貨額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(10)	手数料外貨額
		(5)換算相場 ①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 指数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(6)手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
		(7)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	7	手数料(2)	同上	同上
	8	手数料(3)	同上	同上
	9	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	すべてスペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	すべてスペース

2.2 被仕向送金到着案内(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
⋮	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「26」:外国為替取引明細(非会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「660」:被仕向送金到着案内
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	ダミー	N(8)	スペース
	9	ダミー	N(8)	スペース
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミズホ」左詰め残りスペース
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (被仕向送金 到着案内) 固定レコード	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「06」:被仕向送金到着案内(固定レコード)
	3	データ構成区分	N(2)	「02」:固定レコード+可変レコード
	4	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「9」:取消入力
	5	処理通番	N(4)	「0000」
	6	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2 桁)+店番号(4 桁)+一連番号(7 桁) +チェックデジット(1 桁):計 14 桁
	7	仕向日	N(8)	送金の仕向日
	8	接受日	N(8)	被仕向送金の接受日
	9	送金種類区分	N(1)	「1」:電信送金 「9」:その他
	10	バリュー日	N(8)	被仕向送金のバリュー日
	11	取引金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	被仕向送金金額
	12	依頼人名	C(140)	送金依頼人名
	13	ダミー	C(40)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (被仕向送金 到着案内) 可変レコード	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「66」:被仕向送金到着案内(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの 数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	項番 7~16 の可変項目数
	6	可変項目有効桁数	N(3)	項番 7~16 の可変項目有効桁数合計
	7	送金銀行情報 銀行名・支店名・住所		送金銀行名+支店名+住所 BSW999(MAX140) ・本支店間送金の場合 BSW999 + MIZUHO BANK,LTD. + 支店名(英 文)
		送金銀行情報 銀行名		設定なし
		送金銀行情報 支店名		設定なし
		送金銀行情報 住所		設定なし
	8	送金銀行照会番号		送金銀行照明番号 BSF999+送金銀行照会番号(MAX32)
	9	送金受取人		受取人名称 RBN999+受取人名称(MAX40)
	10	送金受取人口座番号		受取人口座情報 ACN999+受取人口座情報(MAX34)
	11	メッセージ		送金人メッセージ MSG999+送金人メッセージ(MAX140)
	12	原取引金額		取引金額 ORA019+「幣種(3 桁)」+「小数点位置(1 桁)」+ 「金額(15 桁)」

		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	被仕向送金金額
	13	換算相場		換算相場 EXR010+「通貨単位(1 桁)」+「小数点位置(1 桁)」 +「換算相場(8 桁)」
		(1)通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		(2)小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		(3)相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
	14	手数料負担区分	C(3)	手数料負担区分 DEC003+「SHA」/「OUR」/「BEN」
	15	送金銀行手数料		送金銀行手数料 nSC019+「幣種(3 桁)」+「小数点位置(1 桁)」+ 「金額(15 桁)」 ※n=1~2
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	手数料金額
	16	受信銀行手数料		受信銀行手数料 REC019+「幣種(3 桁)」+「小数点位置(1 桁)」+ 「金額(15 桁)」
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	手数料金額
	17	ダミー	残り 桁数	スペース

レコード種別	項番	項目名	必須	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	必須	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

2.3 被仕向送金支払(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
⋮	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

■データ・レコード(利息・手数料)

・データレコード(本体情報)のデータ構成区分が以下の場合、データレコード(利息・手数料)を使用する。

「03」:取引情報(内訳レコードなし)+利息・手数料 または、

「04」:取引情報(内訳レコードあり)+利息・手数料

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「25」:外国為替取引明細(会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「060」:被仕向送金支払
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	勘定日(自)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	9	勘定日(至)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミズホ」
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (本体情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「01」:本体情報
	3	データ構成区分	N(2)	「01」:取引固有レコードのみ 「02」:取引固有レコード+取引内訳レコード 「03」:取引固有レコード+利息手数料レコード 「04」:取引固有レコード+取引内訳レコード+利息手数料レコード
	4	原取引区分	N(2)	スペース
	5	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「1」:取消入力
	6	処理通番	N(4)	「0000」
	7	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	一連番号(9桁)+内訳番号(3桁):計12桁 取引記号(2桁)+店番号(4桁)+一連番号(7桁)+ チェックデジット(1桁):計14桁
	8	取引先照会番号	C(32)	お客さまが任意に設定した照会番号(入力がない場合はスペース)
	9	信用状番号	C(32)	スペース
	10	取引金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	送金金額
	11	手形金額 (1)幣種	C(3)	スペース
		(2)小数点位置	N(1)	スペース
		(3)金額	N(15)	スペース
	12	メッセージ	C(50)	送金メッセージ
	13	ダミー	C(70)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [被仕向送金 支払])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「15」:被仕向送金支払
	3	勘定日	N(8)	勘定日
	4	バリュー(起算)日	N(8)	起算日 通常取引の場合は勘定日と同一年月日
	5	送金種類区分	N(1)	「1」:電信送金 「3」:送金小切手 「9」:その他(国内本支店、国内同社間)
	6	ダミー	C(2)	スペース
	7	相場区分	N(2)	・決済の内訳が複数ある場合 ⇒「00」:明細別途 ・決済の内訳が1つの場合 ⇒「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引(予約) 「99」:その他
	8	入金内訳金額		・相場区分「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード

		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	入金内訳金額
	9	予約番号	C(16)	一連番号(9桁)+内訳番号(3桁);計12桁 相場区分「03」「04」の場合はスペース
	10	換算相場		・相場区分=「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)通貨単位	N(1)	「1」:1単位
		(2)小数点位置	N(1)	整数部6桁の場合⇒「2」 整数部5桁の場合⇒「3」 整数部4桁の場合⇒「4」 整数部3桁/2桁/1桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」
		(3)相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場 相場区分=「03」「04」の場合⇒「00100000」
	11	換算額		・相場区分=「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	換算額
	12	相場種類	N(2)	「01」:電信買相場(TTB) 「99」:その他 ・相場区分「03」「04」の場合⇒スペース ・相場区分「99」の場合⇒「99」:その他
	13	ダミー	C(14)	スペース
	14	入金内訳(1)		・入金口座が2通貨に分かれる場合 ⇒入金内訳(2)を仕様(同一幣種を合算) ・入金口座が3通貨以上に分かれる場合 ⇒すべてスペース(ダミーを除く)
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)入金口座 ①ダミー	N(3)	「000」
		②預金種目	N(1)	「1」:普通預金 「2」:当座預金 「9」:その他 ・同一幣種を合算時に預金種目が異なる場合⇒「0」
		③口座番号	N(10)	口座番号(7桁 右詰め前 0) ・同一幣種合算時に口座番号が異なる場合 ⇒オールゼロ ・預金種目が「0」「9」の場合⇒オールゼロ
		(4)金額	N(15)	入金内訳金額
	15	入金内訳(2)		入金内訳(1)参照
	16	利息手数料 合計(1)		・利息・手数料なしの場合⇒スペース
		(1)利息手数料区分	N(1)	「1」:利息・手数料合算 「2」:利息 「3」:手数料
		(2)幣種	C(3)	幣種コード
		(3)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(4)金額	N(13)	利息手数料合計金額
		(5)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	17	利息・手数料合計(2)		スペース

	18	利息手数料引落予定日	N(8)	・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が同一の場合⇒引落予定日 ・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が異なる場合、または徴求区分「4」以外の場合⇒スペース
	19	引落請求番号	N(11)	スペース
	20	ダミー	C(23)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [被仕向送金 入金内訳])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「25」:被仕向送金入金内訳
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	入金内訳(1)		
		(1)相場区分	N(2)	「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引(予約) 「99」:その他
		(2)取組内訳金額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	入金内訳金額
		(3)予約番号	C(16)	一連番号(9桁)+内訳番号(3桁);計12桁
		(4)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1単位
		②小数点位置	N(1)	整数部6桁の場合⇒「2」 整数部5桁の場合⇒「3」 整数部4桁の場合⇒「4」 整数部3桁/2桁/1桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場 相場区分=「03」「04」の場合⇒「00100000」
		(5)換算額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	換算額
	6	入金内訳(2)	同上	同上
	7	入金内訳(3)	同上	同上
	8	ダミー	C(45)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [利息・手数料])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「92」:利息・手数料
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号

	5	利息		利息がない場合⇒すべてスペース
		(1)利息区分	N(2)	「01」:ユーザンス利息(円為替利息を含む) 「02」:メーリング期間利息 「03」:期間後利息 「30」:保証料 「99」:その他利息
		(2)利率・料率区分	N(1)	「1」:利率
		(3)利率・料率	N(8)	利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁)
		(4)年日数区分	N(1)	「1」:年 365 日 「2」:年 360 日
		(5)利息計算区分	N(1)	「1」:両端 「2」:片端
		(6)利息日数	N(4)	利息計算日数
		(7)利息始期	N(8)	利息計算の始期
		(8)利息終期	N(8)	利息計算の終期
		(9)利息外貨額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(12)	利息外貨額
		(10)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(11)端数処理	N(1)	「1」:切り捨て
		(12)利息円貨額	N(12)	利息円貨額
		(13)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	6	手数料(1)		手数料がない場合⇒すべてスペース
		(1)手数料区分	N(2)	手数料コード ・手数料がない場合⇒スペース
		(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額 「1」:利率 「2」:料率 「3」:分数表示 ・ミニマムチャージ/マキシマムチャージが適用される場合⇒「3」:分数表示
		(3)利率・料率	N(8)	・利率・料率区分が「0:定額」の場合 ⇒スペース ・利率・料率区分が「1:利率」の場合 ⇒スペースまたは利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「2:料率」の場合 ⇒料率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「3:分数表示」の場合 ⇒上 3 桁分子、下 5 桁分母 (例:00300064=3/64)
		(4)手数料外貨額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(10)	手数料外貨額

		(5)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(6)手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
		(7)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	7	手数料(2)	同上	同上
	8	手数料(3)	同上	同上
	9	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	すべてスペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	すべてスペース

2.4 輸入信用状発行依頼(変更依頼)結果データ(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
⋮	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「26」:外国為替取引明細(非会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「640」:輸入信用状発行結果照会
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	ダミー	N(8)	スペース
	9	ダミー	N(8)	スペース
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミズホ」左詰め残りスペース
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (輸入信用状 発行結果通知) 固定レコード	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「04」:輸入信用状発行結果通知(固定レコード)
	3	データ構成区分	N(2)	「02」:固定レコード+可変レコード
	4	取消コード	N(1)	「0」:正常入力
	5	処理番号	N(4)	「0001」から通番
	6	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	【次期システム移行後に発行した信用状】 輸入信用状番号(14 桁) 取引記号(2 桁)+店番号(4 桁)+一連番号(7 桁)+ チェックデジット(1 桁) :計 14 桁 【次期システム以降前に発行した信用状】 取引記号(2 桁)+店番号(4 桁)+一連番号(5 桁)+ チェックデジット(1 桁) :計 12 桁
	7	取引先照会番号	C(40)	お客さまが任意に設定した照会番号(入力がない場合はスペース)
	8	発行日	N(8)	信用状発行日/条件変更日
	9	当初発行日	N(8)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒「00000000」 ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒ORIGINAL の発行日
	10	種別	C(1)	「1」:ORIGINAL 「2」:AMENDMENT 「3」:PRELIMINARY ADVICE
	11	AMENDMENT 区分	N(1)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒「0」 ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒「1」:金額変更 「2」:有効期限変更 「3」:金額・有効期限変更 「9」:その他
	12	金額変更内容区分	N(1)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒「0」 ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒「1」:増額 「2」:減額 「0」:上記以外
	13	有効期限内容区分	N(1)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒「0」 ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒「1」:延長 「2」:短縮 「0」:上記以外
	14	輸入信用状番号	C(16)	【次期システム移行後に発行した信用状】 輸入信用状番号(14 桁) 取引記号(2 桁)+店番号(4 桁)+一連番号(7 桁)+ チェックデジット(1 桁) :計 14 桁 【次期システム以降前に発行した信用状】 取引記号(2 桁)+ハイフン(1 桁)+店番号(4 桁)+ハ イフン(1 桁)+一連番号(6 桁) :計 14 桁
	15	関連取引番号	C(16)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒スペース ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒先方 REF 番号
	16	プレアドバイス番号	C(16)	スペース

	17	信用状金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	信用状金額
	18	信用状増減金額 (1)幣種	C(3)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒スペース ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒「0」 ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒「0000000000000000」(0×15 桁) ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒信用状増減金額
	19	発行方法	N(1)	「1」:SWIFT 「2」:MAIL
	20	FORM OF L/C	N(1)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒「1」:IRREVOCABLE 「3」:IRREVOCABLE TRANSFERABLE ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒「0」
	21	有効期限	N(8)	信用状の有効期限(YYYYMMDD)
	22	有効期限の場所	C(29)	・種別=「1:ORIGINAL」「3:PRE AD」の場合 ⇒有効期限の場所(PLACE OF EXPIRY) ・種別=「2:AMEND」の場合 ⇒スペース
	23	確認／引受指示	C(1)	・種別=「1:ORIGINAL」の場合 ⇒「1」:WITHOUT 「2」:CONFIRM 「3」:MAY ADD ・種別=「2:AMEND」「3:PRE AD」の場合 ⇒スペース
	24	INVOICE 通数	C(2)	・種別=「1:ORIGINAL」の場合 ⇒インボイス通数 ・種別=「2:AMEND」「3:PRE AD」の場合 ⇒スペース
	25	B/L AIR WAYBILL	C(1)	・種別=「1:ORIGINAL」の場合 ⇒「1」:全通 「2」:直送あり 「3」:AIR WAYBILL 「4」:B/L・AIR WAYBILL 「5」:OTHER ・種別=「2:AMEND」「3:PRE AD」の場合 ⇒スペース
	26	FREIGHT	C(1)	・種別=「1:ORIGINAL」の場合 ⇒「1」:PREPAID 「2」:COLLECT ・種別=「2:AMEND」「3:PRE AD」の場合 ⇒スペース
	27	保険証券有無	C(1)	・種別=「1:ORIGINAL」の場合 ⇒「0」:なし 「1」:あり ・種別=「2:AMEND」「3:PRE AD」の場合 ⇒スペース
	28	ダミー	C(33)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 1 (通知銀行情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「04」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「165」
	7	通知銀行指定の有無		通知銀行の指定有無 ADR001+指定有無(1 桁) 「1」:指定なし 「2」:指定あり
	8	通知銀行名		通知銀行名 ADN035+銀行名(35 桁)
		通知銀行支店名		通知銀行支店名 ADB035+銀行支店名(35 桁)
		通知銀行住所		通知銀行住所 ADA070+銀行住所(70 桁)
	9	ダミー	C(69)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 3 (依頼人情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「146」
	7	依頼人情報		依頼人名+住所 APT140+「依頼人名称+住所」(140 桁)
	8	ダミー	C(88)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 4 (受益者情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「146」
	7	受益者		受益者名称+住所 BNF140+「受益者名称+住所」(140 桁)
	8	ダミー	C(88)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 5 (金額情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「183」
	7	金額情報		AMT177+下記項目(計 177 桁)
		信用状金額 (1)幣種		幣種コード(3 桁)
		(2)小数点以下桁数		補助通貨桁数(1 桁)
		(3)L/C 金額		L/C 金額(15 桁)
		信用状金額誤差許容範囲		信用状金額誤差許容範囲(5 桁)
		信用状金額上限文言		スペース
		追加金額情報		金額明細(70 桁+スペース 70 桁)
	8	ダミー	C(51)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 6 (資金化情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「182」
	7	資金化条件		AVA176+下記項目(計 176 桁)
		(1)条件コード		資金化条件コード(1 桁) 「1」:PAYMENT 「2」:ACCEPTANCE 「3」:NEGOTIATION 「4」:DEFERRED PAYMENT 「5」:MIXED PAYMENT
		(2)全文		資金化条件全文(175 桁) AVAILABLE WITH+呈示銀行+BY+資金化条件
	8	ダミー	C(52)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 7 (手形情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「116」
	7	手形条件		DFT110+下記項目(計 110 桁)
	8	(1)手形条件		手形条件コード(1 桁) 「1」:DRAFTS 「2」:RECEIPT 「3」:DOCUMENT
	9	(2)TENOR		テナーコード(1 桁) 「1」:AT SIGHT 「2」:AT SIGHT 以外
	10	(3)ユーザンス日数		ユーザンス日数(3 桁) ※テナーコード=「2:AT SIGHT 以外」の場合のみ
	11	(4)手形文言全文		手形文言全文(105 桁)
	12	ダミー	C(118)	

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 8 (名宛人情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「146」
	7	名宛人情報		DRW140+名宛人(銀行)名・住所(計 140 桁)
	8	ダミー	C(88)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 9 (支払詳細方法情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「147」
	7	支払詳細		PMT141+下記項目(計 141 桁)
		(1)支払詳細区分		支払詳細区分コード(1 桁) 「4」:NEGOTIATION/DEFFERED PAYMENT 「5」:MIXED PAYMENT
		(2)支払詳細内容		支払詳細内容(140 桁)
	8	ダミー	C(87)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 10 (条件情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「086」
	7	条件情報		CON080+下記項目(計 80 桁)
		(1)船積期限		船積期限 YYYYMMDD(8 桁)
		(2)分割船積許容有無		分割船積許容コード(1 桁) ・種別=「2:AMEND」「3:PRE AD」の場合 ⇒「0」 ・種別=「1:ORIGINAL」の場合 ⇒「0」:条件付き許容 「1」:許容 「2」:不可
		(3)分割船積許容文言		・種別=「1:ORIGINAL」の場合 ⇒分割許容文言(35 桁) ・種別=「2:AMEND」「3:PRE AD」の場合 ⇒スペース
		(4)積替許容有無		積替許容コード(1 桁) ・種別=「2:AMEND」「3:PRE AD」の場合 ⇒「0」 ・種別=「1:ORIGINAL」の場合 ⇒「0」:条件付き許容 「1」:許容 「2」:不可
		(5)積替許容文言		・種別=「1:ORIGINAL」の場合 ⇒積替許容文言(35 桁) ・種別=「2:AMEND」「3:PRE AD」の場合 ⇒スペース
	8	ダミー	C(148)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 11 (荷積荷揚情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「136」
	7	荷積荷揚情報		SHP130+荷積地(65 桁)+荷揚地(65 桁)
		(1)荷積地		荷積地(TAG44E)
		(2)荷揚地		荷揚地(TAG44F)
	8	ダミー	C(98)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 12 (荷物/サービス明細情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「202」
	7	荷物/サービス明細情報		EVS195+下記項目(196 桁)
		荷物/サービス明細		荷物/サービス明細(195 桁)
		継続/終了表示		継続/終了表示(1 桁) 「0」:継続 「1」:終了
	8	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 13 (インボイス情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「202」
	7	インボイス情報		INV195+下記項目(196 桁)
		インボイス内容		インボイス内容(195 桁)
		継続/終了表示		継続/終了表示(1 桁) 「0」:継続 「1」:終了
	8	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 14 (B/L・AIR WAYBILL 情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「202」
	7	B/L・AIR WAYBILL 情報		BLA195+下記項目(196 桁)
		B/L・AIR WAYBILL 内容		B/L・AIR WAYBILL 内容(195 桁)
		継続/終了表示		継続/終了表示(1 桁) 「0」:継続 「1」:終了
	8	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 15 (保険証券情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「202」
	7	保険証券情報		IPC195+下記項目(196 桁)
		保険証券内容		保険証券内容(195 桁)
		継続／終了表示		継続／終了表示(1 桁) 「0」:継続 「1」:終了
	8	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 16 (包装明細書情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「202」
	7	包装明細書情報		PKG195+下記項目(196 桁)
		包装明細書内容		包装明細書内容(195 桁)
		継続／終了表示		継続／終了表示(1 桁) 「0」:継続 「1」:終了
	8	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 17 (その他要求書類情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「202」
	7	その他要求書類情報		OTH195+下記項目(196 桁)
		その他要求書類内容		その他要求書類内容(195 桁)
		継続／終了表示		継続／終了表示(1 桁) 「0」:継続 「1」:終了
	8	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 18 (追加条件情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「202」
	7	追加条件情報		ADD195+下記項目(196 桁)
		追加条件明細		追加条件明細(195 桁) ※INITIAL DATE 入力時も SWIFT 発信可
		継続/終了表示		継続/終了表示(1 桁) 「0」:継続 「1」:終了
	8	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変 19 (利息手数料 情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「219」
	7	利息手数料情報		CHG213+下記項目(213 桁)
		銀行手数料負担区分		銀行手数料負担区分(1 桁) 「1」:依頼人 「2」:受益者
		ACCEPTANCE COMM 負担		ACCEPTANCE COMM 負担区分(1 桁) 「1」:依頼人 「2」:受益者
		DISCOUNT CHARGE 負担		DISCOUNT CHARGE 負担区分(1 桁) 「1」:依頼人 「2」:受益者
		CHARGE 文言		CHARGE 文言全文(210 桁)
	8	ダミー	C(15)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 20 (呈示期間情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「148」
	7	呈示期間情報		PRE142+下記項目(142 桁)
		呈示期間(日数)		呈示期間日数(2 桁) 呈示期間≥100 の場合は「00」
		呈示期間文言		呈示期間を以下の定型文言に編集 (NN 部分が呈示期間) 「DOCUMENTS MUST BE PRESENTED WITHIN NN DAYS AFTER THE DATE OF SHIPMENT」 ・呈示期間文言に入力がある場合 ⇒「ZZ9/」+呈示期間文言(MAX35)
	8	ダミー	C(86)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 21 (求償銀行情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「146」
	7	求償銀行名、住所		RMW140+リンバース銀行名・住所(140 桁)
	8	ダミー	C(88)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 22 (指図情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「202」
	7	指図情報		INS195+下記項目(196 桁)
		指図明細		指図明細(195 桁)
		継続／終了表示		継続／終了表示(1 桁) 「0」:継続 「1」:終了
	8	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 23 (経由銀行情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「146」
	7	経由銀行名、住所		THW140+最終通知銀行名・住所(140桁)
	8	ダミー	C(88)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード 可変レコード 24 (自由記述情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「64」:輸入信用状発行結果通知(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	「01」
	6	可変項目有効桁数	N(3)	「207」
	7	自由記述情報		NRT200+下記項目(201桁)
		自由記述内容		自由記述内容(200桁)
		継続/終了表示		継続/終了表示(1桁) 「0」:継続 「1」:終了
	8	ダミー	C(27)	スペース



補足

2019年3月11日以降に条件変更された輸入信用状に関しては、「自由記述内容」に SWIFT 電文の TAG 情報が設定されます。

*2018年に行われた銀行間の SWIFT 電文フォーマットの規格変更にもなうものとなります。

- ・設定内容・・・「TAG 名」+「:」+「TAG 内容」 (例:「23:30-XXXX-XXXXXXXX」)
- ・設定される TAG・・・「23」(必須)、「26E」(必須)、「22A」(必須)、「23S」、「40A」、「40E」、「50」、「41a」、「42C」、「42a」、「42M」、「42P」、「43P」、「43T」、「45B」、「46B」、「47B」、「71D」、「71N」、「71M」、「48」、「49」、「53a」、「78」、「57a」

※ 可変レコード 24 は最大 9 レコードまで設定されます。

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード総件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	データ・レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

2.5 船積書類到着案内データ(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
●	
●	
●	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

■データ・レコード(利息・手数料)

・データレコード(輸入船積書類到着案内)のデータ構成区分が以下の場合、データレコード(利息・手数料)を使用する。

「04」:固定レコード+可変レコード+利息手数料レコード

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「26」:外国為替取引明細(非会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「630」:輸入船積書類到着案内
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	ダミー	N(8)	スペース
	9	ダミー	N(8)	スペース
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミ」 左詰め残りスペース
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (輸入船積書類到着案内) 固定レコード	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「03」:輸入船積書類到着案内(固定レコード)
	3	データ構成区分	N(2)	「02」:固定レコード+可変レコード 「04」:固定レコード+可変レコード+利息手数料レコード
	4	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「9」:取消入力
	5	処理通番	N(4)	「0000」
	6	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2桁)+店番号(4桁)+一連番号(7桁)+ チェックデジット(1桁):計 14 桁
	7	接受日	N(8)	書類到着日
	8	接受区分	N(1)	「1」:ORIGINAL 「2」:T. T. REIMBURSEMENT 「3」:REVISED 「8」:引受(B/C)
	9	書類引渡条件	N(1)	「1」:D/P 「2」:D/A 「9」:OTHERS ・L/C 船積書類到着、T. T. リンバース到着の場合 ⇒スペース
	10	手形振出日	N(8)	手形の振出日
	11	手形振出人名・住所(1)	C(90)	手形振出人名
	12	手形種別区分	N(1)	「1」:L/C 付 「2」:L/C なし
	13	ユーザンス・コード	N(2)	「10」:AT SIGHT 「30」:外銀ユーザンス 「40」:シッパーズユーザンス
	14	対外決済日	N(8)	・L/C 船積書類到着の場合 ⇒DEBITDATE、対外決済予定日 ・T. T.クレーム到着の場合 ⇒対外決済予定日 ・上記以外の場合 ⇒スペース
	15	取引金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	取引金額
	16	手形金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	手形金額
	17	手形テナー		
		(1)表示区分	C(1)	「D」:DAY 「X」:OTHERS ・引受(B/C)の場合⇒スペース
		(2)日数または月数	N(3)	手形日数 ・表示区分=「X:OTHERS」の場合 ⇒XXX
		(3)テナー	C(2)	「BL」:AFTER B/L 「ST」:AFTER SIGHT 「XX」:OTHERS 上記以外⇒スペース
	18	期日	N(8)	手形期日

	19	買取日	N(8)	先方手形買取日
	20	船積日	N(8)	船積日
	21	建値	N(1)	「1」:CIF 「2」:C&F(CFR) 「4」:FOB 「9」:OTHERS
	22	ダミー	C(36)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (輸入船積書 類到着案内) 可変レコード	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「63」:輸入船積書類到着案内(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	可変項目数	N(2)	項番 7~11 の可変項目数
	6	可変項目有効桁数	N(3)	項番 7~11 可変項目有効桁数合計
	7	固定部補足情報		
		書類引渡条件		手形支払条件(内容) DLC999(MAX35)
		手形振出人名		設定なし
		手形種別区分		設定なし
		ユーザンスコード		設定なし
		手形テナー		設定なし
		信用状番号		信用状番号 1LC999(MAX16)
		信用状使用金額		手形金額 1UA999(MAX19) 幣種(3 桁)+小数点位置(1 桁)+信用状金額(15 桁)
	8	送付銀行情報		
		銀行名・支店名・住所		設定なし
		銀行名		相手銀行名 BRN999(MAX70)
		支店名		相手銀行支店名 BRB999(MAX35)
		住所		相手銀行住所 BRA999(MAX70)
		銀行 REFERENCE		先方銀行取引番号 BRF999(MAX16)
	9	書類内容		
		商品名		商品名 MCD999(MAX40)
		原産地		原産地 ORG999(MAX35)
		積出港		積出港 PFR999(MAX65)
		荷揚港		荷揚港 PTO999(MAX65)
		船名		船名 VSL999(MAX35)
		B/L No.		B/L No. BLN999(MAX40)

	10	書類通数		
		DRAFT		DRAFT の通数 DFT999(MAX5)
		INVOICE		INVOICE の通数 INV999(MAX5)
		B/L		B/L の通数 BLD999(MAX9)
		AIR WAYBILL		AIR WAYBILL の通数 AWB999(MAX7)
		INSURANCE POLICY		保険証券の通数 IPC999(MAX9)
		CERTIFICATE OF INSPECTION		検査証明書の通数 INS999(MAX5)
		WEIGHT AND MEASUREMENT LIST		重量容積証明書の通数 WMC999(MAX5)
		PACKING LIST		包装明細書の通数 PKG999(MAX5)
		CERTIFICATE OF ORIGIN		原産地証明書の通数 ORC999(MAX5)
		CERTIFICATE		CERT の入力値 CER999(MAX5)
		STATEMENT		設定なし
		OTHERS		その他 OTH999(MAX5)
	11	その他情報		
		FOR ACCOUNT OF		FOR ACCOUNT OF ACT999(MAX70)
		IMPORT LICENCE No.		設定なし
		DISCREPANCIES		ディスクレ内容 ※ディスクレ内容を示す文言が一部変更されます。 nDS999(MAX40) ※n=1~9
		SPECIAL INSTRUCTIONS		SPECIAL INSTRUCTIONS nSP999(MAX70) ※n=1~7
		REIMBURSEMENT BANK 銀行名・支店名・住所		設定なし
		REIMBURSEMENT BANK 銀行名		決済銀行の銀行名 BAN999(MAX70)
		REIMBURSEMENT BANK 支店名		決済銀行の支店名 BAB999(MAX35)
		REIMBURSEMENT BANK 住所		設定なし
	12	ダミー	残り 桁数	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (利息・手数料)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「92」:利息・手数料
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	利息		すべてスペース
		(1)利息区分	N(2)	スペース
		(2)利率・料率区分	N(1)	スペース
		(3)利率・料率	N(8)	スペース
		(4)年日数区分	N(1)	スペース

		(5)利息計算区分	N(1)	スペース
		(6)利息日数	N(4)	スペース
		(7)利息始期	N(8)	スペース
		(8)利息終期	N(8)	スペース
		(9)利息外貨額		
		①幣種	C(3)	スペース
		②小数点位置	N(1)	スペース
		③金額	N(12)	スペース
		(10)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	スペース
		②小数点位置	N(1)	スペース
		③相場	N(8)	スペース
		(11)端数処理	N(1)	スペース
		(12)利息円貨額	N(12)	スペース
		(13)徴求区分	N(1)	スペース
	6	手数料(1)		手数料がない場合⇒すべてスペース
		(1)手数料区分	N(2)	手数料コード ・手数料がない場合⇒スペース
		(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額 「1」:利率
		(3)利率・料率	N(8)	・利率・料率区分が「0:定額」の場合 ⇒スペース ・利率・料率区分が「1:料率」の場合 ⇒スペースまたは利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁)
		(4)手数料外貨額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(10)	手数料外貨額
		(5)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	スペース
		②小数点位置	N(1)	スペース
		③相場	N(8)	スペース
		(6)手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
		(7)徴求区分	N(1)	スペース
	7	手数料(2)	同上	手数料(1)と同じ
	8	手数料(3)	同上	手数料(1)と同じ
	9	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード総件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	データ・レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

2.6 輸入手形決済データ(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
●	
●	
●	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

■データ・レコード(利息・手数料)

・データレコード(本体情報)のデータ構成区分が以下の場合、データレコード(利息・手数料)を使用する。

「03」:取引情報(内訳レコードなし)+利息・手数料 または、

「04」:取引情報(内訳レコードあり)+利息・手数料

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「25」:外国為替取引明細(会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「030」:輸入手形決済
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	勘定日(自)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	9	勘定日(至)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミ」 札
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (本体情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「01」:本体情報
	3	データ構成区分	N(2)	「01」:取引固有レコードのみ 「02」:取引固有レコード+取引内訳レコード 「03」:取引固有レコード+利息手数料レコード 「04」:取引固有レコード+取引内訳レコード+利息手数料レコード
	4	原取引区分	N(2)	スペース
	5	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「9」:取消入力
	6	処理通番	N(4)	「0000」
	7	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2 桁)+店番号(4 桁)+一連番号(7 桁)+ チェックデジット(1 桁):計 14 桁
	8	取引先照会番号	C(32)	お客さまが任意に設定した照会番号(入力がない場合はスペース)
	9	信用状番号	C(32)	L/C 付の場合 ⇒信用状番号 取引記号(2 桁)+店番号(4 桁)+一連番号(7 桁)+ チェックデジット(1 桁):計 14 桁 勘定系システム移行前に発行された L/C の場合、 発行時の L/C 番号を表示 L/C なしの場合 ⇒取引先照会番号
	10	取引金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	手形決済に係る金額
	11	手形金額		・決済金額が手形金額の一部の場合 ⇒手形金額 ・決済金額が手形金額の全額の場合 ⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	C(15)	手形金額
	12	メッセージ	C(50)	スペース
	13	ダミー	C(70)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [輸入手形決済])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「12」:輸入手形決済
	3	勘定日	N(8)	勘定日
	4	バリュー(起算)日	N(8)	起算日 通常取引の場合は勘定日と同一年月日
	5	手形種別区分	N(1)	「1」:L/C 付 「2」:L/C なし 「3」:Freight 等 「9」:その他
	6	ユーザンス・コード	N(2)	「10」:At Sight 「20」:自行ユーザンス 「30」:外銀ユーザンス 「40」:シッパーズユーザンス

	7	相場区分	N(2)	・決済の内訳が複数ある場合 ⇒「00」:明細別途 ・決済の内訳が 1 つの場合 ⇒「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引 (予約)
	8	決済内訳金額		・相場区分「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	決済金額
	9	予約番号	C(16)	一連番号(9 桁)+内訳番号(3 桁):計 12 桁 相場区分「03」「04」の場合はスペース
	10	換算相場		・相場区分「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		(2)小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」
		(3)相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場 相場区分=「03」「04」の場合⇒「00100000」
	11	換算額		・相場区分「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	換算額
	12	相場種類	N(2)	「05」:電信売り相場(織込利息区分以外) 「06」:アクセプタンス・レート 相場区分=「03」「04」の場合⇒スペース 相場区分=「11」「12」「99」の場合⇒「99」:その他
	13	手形決済区分	N(1)	「1」:全額決済 「2」:一部決済
	14	引落内訳(1)		・引落口座が 2 通貨に分かれる場合 ⇒引落内訳(2)を使用(同一幣種を合算) ・引落口座が 3 通貨以上に分かれる場合 ⇒すべてスペース(ダミーを除く)
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)引落口座 ①ダミー	N(3)	「000」
		②預金種目	N(1)	「1」:普通預金 「2」:当座預金 「9」:その他 ・同一幣種を合算時に預金種目が異なる場合⇒「0」
		③口座番号	N(10)	口座番号(7 桁 右詰め前 0) ・同一幣種合算時に口座番号が異なる場合 ⇒オールゼロ ・預金種目が「0」「9」の場合 ⇒オールゼロ
		(4)金額	N(15)	引落内訳金額
	15	引落内訳(2)		引落内訳(1)参照

	16	利息・手数料合計(1)		徴求方法と通貨種類が 3 種類以上に分かれる場合 ⇒スペース
		(1)利息・手数料区分	N(1)	「1」:利息・手数料合算 「2」:利息 「3」:手数料
		(2)幣種	C(3)	幣種コード
		(3)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(4)金額	N(13)	利息手数料合計金額
		(5)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	17	利息・手数料合計(2)		・利息手数料が「即時」と「後日」同時に発生する場合 ⇒利息手数料(1)と異なる徴求方法の利息手数料 合計額 ・徴求方法と通貨種類が 3 種類以上に分かれる場合 ⇒スペース
	18	利息・手数料引落予定日	N(8)	・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が同一 の場合 ⇒引落予定日 ・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が異 なる場合、または徴求区分「4」以外の場合 ⇒スペース
	19	引落請求番号	N(11)	スペース
	20	ダミー	C(36)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [輸入手形決 済内訳])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「22」:輸入手形決済内訳
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1 つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの 数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類のデータ・レコードのシークエンス番号
	5	決済内訳(1)		
		(1)相場区分	N(2)	「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引(予約)
		(2)決済内訳金額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	決済内訳金額
		(3)予約番号	C(16)	一連番号(9 桁)+内訳番号(3 桁):計 12 桁
		(4)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場 相場区分=「03」「04」の場合⇒「00100000」
		(5)換算額		

		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	換算額
	6	決済内訳(2)	同上	同上
	7	決済内訳(3)	同上	同上
	8	ダミー	C(45)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [利息・手数料])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「92」:利息・手数料
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	利息		利息がない場合⇒すべてスペース
		(1)利息区分	N(2)	「01」:ユーザンス利息(円為替利息を含む) 「02」:メール期間利息 「03」:期間後利息 「30」:保証料 「99」:その他利息
		(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額 「1」:利率
		(3)利率・料率	N(8)	・利率・料率区分が「0:定額」の場合 ⇒スペース ・利率・料率区分が「1:利率」の場合 ⇒利率(整数部3桁、小数部5桁)
		(4)年日数区分	N(1)	「1」:年365日 「2」:年360日
		(5)利息計算区分	N(1)	「1」:両端 「2」:片端
		(6)利息日数	N(4)	利息計算日数
		(7)利息始期	N(8)	利息計算の始期
		(8)利息終期	N(8)	利息計算の終期
		(9)利息外貨額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(12)	利息外貨額
		(10)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1単位
		②小数点位置	N(1)	整数部6桁の場合⇒「2」 整数部5桁の場合⇒「3」 整数部4桁の場合⇒「4」 整数部3桁/2桁/1桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(11)端数処理	N(1)	・換算相場が存在する場合、「1」:切り捨て ・上記以外の場合、スペース
		(12)利息円貨額	N(12)	利息円貨額
		(13)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)

6	手数料(1)		手数料がない場合⇒すべてスペース
	(1)手数料区分	N(2)	手数料コード ・手数料がない場合⇒スペース
	(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額 「1」:利率 「2」:料率 「3」:分数表示 ・ミニマムチャージ/マキシマムチャージが適用される場合⇒「1:利率」
	(3)利率・料率	N(8)	・利率・料率区分が「0:定額」の場合 ⇒スペース ・利率・料率区分が「1:利率」の場合 ⇒スペースまたは利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「2:料率」の場合 ⇒料率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「3:分数表示」の場合 ⇒上 3 桁分子、下 5 桁分母 (例:00300064=3/64)
	(4)手数料外貨額		
	①幣種	C(3)	幣種コード
	②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
	③金額	N(10)	手数料外貨額
	(5)換算相場		
	①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
	②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
	③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
	(6)手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
	(7)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	7 手数料(2)	同上	同上
	8 手数料(3)	同上	同上
	9 ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード総件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	データ・レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

2.7 輸出信用状到着案内データ(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
●	
●	
●	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

■データ・レコード(利息・手数料)

・データレコード(輸出信用状到着案内)のデータ構成区分が以下の場合、データレコード(利息・手数料)を使用する。

「04」:固定レコード+可変レコード+利息手数料レコード

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダーレコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「26」:外国為替取引明細(非会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「620」:輸出信用状到着案内
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	ダミー	N(8)	スペース
	9	ダミー	N(8)	スペース
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミ」 左詰め残りスペース
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (輸出信用状 到着案内) 固定レコード	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「02」:輸出信用状到着案内(固定レコード)
	3	データ構成区分	N(2)	「02」:固定レコード+可変レコード 「04」:固定レコード+可変レコード+利息手数料レコード
	4	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「9」:取消入力
	5	処理通番	N(4)	「0000」
	6	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2 桁)+店番号(4 桁)+一連番号(7 桁) +チェックデジット(1 桁):計 14 桁
	7	接受日	N(8)	信用状の接受日
	8	発行日	N(8)	信用状の発行日
	9	種別	N(1)	「1」:ORIGINAL 「2」:AMENDMENT 「3」:PRELIMINARY ADVICE 「9」:OTHERS(COLLECTION の場合)
	10	AMENDMENT 区分	N(1)	「1」:金額変更 「2」:有効期限変更 「3」:金額・有効期限変更 「9」:その他
	11	AMENDMENT 回数	N(3)	AMENDMENT の回数
	12	金額変更内容区分	N(1)	「1」:増額 「2」:減額
	13	有効期限内容区分	N(1)	「1」:延長 「2」:短縮
	14	信用状番号	C(32)	信用状番号
	15	取引金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	信用状金額
	16	信用状増減金額		金額変更の場合に信用状増減金額を表示
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	信用状増減金額
	17	有効期限	N(8)	信用状の有効期限
	18	リストラクト有無	N(1)	「0」:なし 「1」:あり
	19	確認有無	N(1)	「0」:UNCONFIRMED 「1」:CONFIRMED BY THE THIRD PARTY 「2」:CONFIRMED BY US
	20	通知手数料負担者	N(1)	「1」:受益者負担 「2」:当行負担 「9」:その他
	21	確認手数料負担者	N(1)	「1」:受益者負担 「2」:当行負担 「9」:その他
	22	接受方法	N(1)	「1」:CABLE 「2」:MAIL(銀行宛)
	23	ダミー	C(118)	

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (輸出信用状 到着案内) 可変レコード	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「62」:輸出信用状到着案内(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	可変項目数	N(2)	項番 7~26 の可変項目数
	6	可変項目有効桁数	N(3)	項番 7~26 可変項目有効桁数合計
	7	SWIFT 通番		SWIFT 通番 nAI010(MAX10)(n=1~6)
	8	APPLICANT		輸入者名称 APT999(MAX140)
	9	商品名		商品名 MCD999(MAX80)
	10	商品名カット/修正有無情報		上記商品名のカット有無 MCT001 「0」:なし 「1」:あり
	11	仕向地		仕向地 PTO999(MAX70)
	12	船積情報(期限)		船積期限 SHP999(MAX195)
	13	発行銀行情報 銀行名・支店名・住所		・発行銀行がノンコルレス銀行の場合 ⇒銀行名+支店名+住所 BIW999(MAX140)
		発行銀行情報 銀行名		発行銀行名 BIN999(MAX60)
		発行銀行情報 支店名		設定なし
		発行銀行情報 住所		発行銀行支店名+住所 BIA999(MAX70)
	14	確認銀行情報 銀行名・支店名・住所		設定なし
		確認銀行情報 銀行名		確認銀行名 BFN999(MAX60)
		確認銀行情報 支店名		設定なし
		確認銀行情報 住所		確認銀行支店名+住所 BFA999(MAX70)
	15	テナー/手形支払人		テナー情報 TDE999(MAX140)
	16	AMOUNT SPECIFICATIONS		最大信用状金額文言 ASP999(MAX13) (画面からの入力の場合は最大 40 桁設定)
	17	AMENDMENT 内容		L/C 条件変更内容 1AD999(MAX065): 1~ 65 桁 2AD999(MAX065): 66~130 桁 3AD999(MAX065):131 桁以降
	18	チャージ情報		チャージ情報 CHG999(MAX210)
	19	船積情報(期限)		船積期限(項番 12 の続きの情報) SH2999(MAX195)
	20	船積地		船積地 LOB999(MAX65)
	21	手形支払人		DRAWEE DWE999(MAX140)
	22	MIXED OR DEFFERED PAYMENT DETAILS		後払条件情報 MDP999(MAX140)

	23	ADDITIONAL AMOUNTS DETAILS		追加金額情報 AAC999(MAX140)
	24	荷受人		荷受人(CONSIGNEE)情報 CON999(MAX140)
	25	通知人		荷物到着通知先名(NOTIFY PARTY) NFP999(MAX140)
	26	部署別情報		部署別情報 SID999(MAX12)
	27	ダミー	残り 桁数	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (利息・手数料)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「92」:利息・手数料
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	利息		※利息が発生しないため全てスペース
		(1)利息区分	N(2)	スペース
		(2)利率・料率区分	N(1)	スペース
		(3)利率・料率	N(8)	スペース
		(4)年日数区分	N(1)	スペース
		(5)利息計算区分	N(1)	スペース
		(6)利息日数	N(4)	スペース
		(7)利息始期	N(8)	スペース
		(8)利息終期	N(8)	スペース
		(9)利息外貨額		
		①幣種	C(3)	スペース
		②小数点位置	N(1)	スペース
		③金額	N(12)	スペース
		(10)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	スペース
		②小数点位置	N(1)	スペース
		③相場	N(8)	スペース
		(11)端数処理	N(1)	スペース
		(12)利息円貨額	N(12)	スペース
		(13)徴求区分	N(1)	スペース
	6	手数料(1)		手数料がない場合⇒すべてスペース
		(1)手数料区分	N(2)	手数料コード
		(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額
		(3)利率・料率	N(8)	スペース
		(4)手数料外貨額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(10)	換算額

		(5)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(6)手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
		(7)徴収区分	N(1)	「1」:即時徴収 「4」:別途徴収(後日)
	7	手数料(2)	同上	同上
	8	手数料(3)	同上	同上
	9	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

2.8 輸出手形買取データ(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
⋮	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

■データ・レコード(利息・手数料)

・データレコード(本体情報)のデータ構成区分が以下の場合、データレコード(利息・手数料)を使用する。

「03」:取引情報(内訳レコードなし)+利息・手数料 または、

「04」:取引情報(内訳レコードあり)+利息・手数料

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「25」:外国為替取引明細(会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「020」:輸出手形買取
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	勘定日(自)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	9	勘定日(至)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミズホ」
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (本体情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「01」:本体情報
	3	データ構成区分	N(2)	「01」:取引固有レコードのみ 「02」:取引固有レコード+取引内訳レコード 「03」:取引固有レコード+利息手数料レコード 「04」:取引固有レコード+取引内訳レコード+利息手数料レコード
	4	原取引区分	N(2)	スペース
	5	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「9」:取消入力
	6	処理通番	N(4)	「0000」
	7	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2桁)+店番号(4桁)+一連番号(7桁)+ チェックデジット(1桁):計 14 桁
	8	取引先照会番号	C(32)	お客さまが任意に設定した照会番号 (入力ない場合は手形番号、手形番号の入力もない場合はスペース)
	9	信用状番号	C(32)	信用状番号(L/C 付の場合)
	10	取引金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
	11	(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
	12	(3)金額	N(15)	手形決済に係る金額
	13	手形金額 (1)幣種	C(3)	スペース
	14	(2)小数点位置	N(1)	スペース
	15	(3)金額	C(15)	スペース
	16	メッセージ	C(50)	スペース
	17	ダミー	C(70)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [輸出手形買 取])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「11」:輸出手形買取
	3	勘定日	N(8)	勘定日
	4	バリュー(起算)日	N(8)	起算日 通常取引の場合は勘定日と同一年月日
	5	手形種別区分	N(1)	「1」:L/C 付 「2」:L/C なし 「3」:クリーン 「9」:その他
	6	手形種別内訳	N(1)	・手形種別区分「1」「3」の場合 ⇒「9」:その他 ・手形種別区分「2」の場合 ⇒「1」:D/P 「2」:D/A 「9」:その他 ・手形種別区分「9」の場合 ⇒スペース
	7	付保区分	N(1)	「0」:無付保 「1」:付保 上記以外⇒スペース

	8	相場区分	N(2)	・買取の内訳が複数ある場合 ⇒「00」:明細別途 ・買取の内訳が1つの場合 ⇒「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引(予約) 「99」:その他
	9	買取内訳金額		・相場区分=「00」の場合 ⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	買取内訳金額
	10	予約番号	C(16)	一連番号(9桁)+内訳番号(3桁):計12桁 相場区分「03」「04」の場合はスペース
	11	換算相場		
		(1)通貨単位	N(1)	「1」:1単位
		(2)小数点位置	N(1)	整数部 6桁の場合⇒「2」 整数部 5桁の場合⇒「3」 整数部 4桁の場合⇒「4」 整数部 3桁/2桁/1桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」
		(3)相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場 相場区分=「03」「04」の場合⇒「00100000」
	12	換算額		・相場区分=「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	換算額
	13	相場種類	N(2)	「01」:電信買相場(TTB) 「02」:L/C 付一覽払輸出形買相場 「03」:ユーザンス相場 「04」:L/C 無一覽払輸出形買相場 ・相場区分=「03」「04」の場合 ⇒スペース ・相場区分=「11」「12」「99」の場合 ⇒「99」:その他
	14	テナーコード	N(2)	「01」:一覽払 「02」:一覽後定期払 「05」:日付後定期払(AFTER) 「06」:日付後定期払(FROM) 「99」:その他 ・クリーンビル取引の場合 ⇒スペース
	15	テナー日数	N(3)	・テナーコード「01」「99」の場合 ⇒「000」 ・上記以外 ⇒手形日数(ただし、輸出手形期間が4桁(1000日超)の場合は「000」を設定) ・クリーンビル取引の場合 ⇒スペース
	16	期日	N(8)	・テナーコード「01」「02」の場合 ⇒スペース ・上記以外 ⇒手形期日 ・クリーンビル取引の場合 ⇒スペース

	17	利息負担区分	N(1)	「0」:区分なし 「1」:シッパー負担 「2」:バイヤー負担 「9」:その他
	18	入金内訳(1)		・入金口座の通貨が 2 種類以下の場合 ⇒入金内訳(2)を使用(同一幣種を合算) ・入金口座が 3 通貨以上の場合 ⇒すべてスペース(ダミーを除く)
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)入金口座 ①ダミー	N(3)	「000」
		②預金種目	N(1)	「1」:普通預金 「2」:当座預金 「9」:その他 ・同一幣種合算時に預金種目が異なる場合⇒「0」
		③口座番号	N(10)	口座番号(7 桁 右詰め前 0) ・同一幣種合算時に口座番号が異なる場合 ⇒オールゼロ ・預金種目が「0」「9」の場合 ⇒オールゼロ
		(4)金額	N(15)	入金金額
	19	入金内訳(2)		入金内訳(1)参照
	20	利息手数料合計(1)		利息と手数料の通貨または徴求区分が異なる場合 ⇒利息手数料合計(2)を使用
		(1)利息手数料区分	N(1)	「1」:利息・手数料合算 「2」:利息 「3」:手数料
		(2)幣種	C(3)	幣種コード
		(3)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(4)金額	N(13)	利息手数料合計金額
		(5)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	21	利息手数料合計(2)		利息手数料合計(1)参照
	22	利息手数料引落予定日	N(8)	・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が同一の場合 ⇒引落予定日 ・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が異なる場合、または徴求区分「4」以外の場合 ⇒スペース
	23	引落請求番号	N(11)	スペース
	24	ダミー	C(23)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [輸出手形買 取内訳])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「21」:輸出手形買取内訳
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	買取内訳(1)		
		(1)相場区分	N(2)	「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引(予約) 「99」:その他
		(2)買取内訳金額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	買取内訳金額
		(3)予約番号	C(16)	一連番号(9桁)+内訳番号(3桁):計12桁
		(4)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1単位
		②小数点位置	N(1)	整数部6桁の場合⇒「2」 整数部5桁の場合⇒「3」 整数部4桁の場合⇒「4」 整数部3桁/2桁/1桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場 相場区分=「03」「04」の場合⇒「00100000」
		(5)換算額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	換算額
	6	買取内訳(2)	同上	同上
	7	買取内訳(3)	同上	同上
	8	ダミー	C(45)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [利息・手数料])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「92」:利息・手数料
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	利息		利息がない場合⇒すべてスペース
		(1)利息区分	N(2)	「01」:ユーザンス利息(円為替利息を含む) 「02」:メーメル期間利息 「03」:期間後利息 「30」:保証料 「99」:その他利息
		(2)利率・料率区分	N(1)	「1」:利率
		(3)利率・料率	N(8)	利率(整数部3桁、小数部5桁)

		(4)年日数区分	N(1)	「1」:年 365 日 「2」:年 360 日
		(5)利息計算区分	N(1)	「1」:両端 「2」:片端
		(6)利息日数	N(4)	利息計算日数 ・利息期間が無い場合⇒スペース
		(7)利息始期	N(8)	利息計算の始期
		(8)利息終期	N(8)	利息計算の終期
		(9)利息外貨額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(12)	利息外貨額
		(10)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(11)端数処理	N(1)	換算相場が存在する場合⇒「1」:切り捨て 換算相場が無い場合⇒スペース
		(12)利息円貨額	N(12)	利息円貨額
		(13)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	6	手数料(1)		手数料がない場合⇒すべてスペース
		(1)手数料区分	N(2)	手数料コード ・手数料がない場合⇒スペース
		(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額 「1」:利率 「2」:料率 「3」:分数表示 ・ミニマムチャージ/マキシマムチャージが適用される 場合⇒「3」:分数表示
		(3)利率・料率	N(8)	・利率・料率区分が「0:定額」の場合 ⇒スペース ・利率・料率区分が「1:利率」の場合 ⇒スペースまたは利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「2:料率」の場合 ⇒料率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「3:分数表示」の場合 ⇒上 3 桁分子、下 5 桁分母 (例:00300064=3/64)
		(4)手数料外貨額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(10)	手数料外貨額
		(5)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場

		(6)手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
		(7)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	7	手数料(2)	同上	同上
	8	手数料(3)	同上	同上
	9	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

2.9 輸出手形取立支払データ(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
⋮	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

■データ・レコード(利息・手数料)

- ・データレコード(本体情報)のデータ構成区分が以下の場合、データレコード(利息・手数料)を使用する。
「03」:取引情報(内訳レコードなし)+利息・手数料 または、
「04」:取引情報(内訳レコードあり)+利息・手数料

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「25」:外国為替取引明細(会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「040」:輸出手形取立支払
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	勘定日(自)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	9	勘定日(至)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミズホ」
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (本体情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「01」:本体情報
	3	データ構成区分	N(2)	「01」:取引固有レコードのみ 「02」:取引固有レコード+取引内訳レコード 「03」:取引固有レコード+利息手数料レコード 「04」:取引固有レコード+取引内訳レコード+利息手数料レコード
	4	原取引区分	N(2)	スペース
	5	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「1」:取消入力
	6	処理通番	N(4)	「0000」
	7	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2 桁)+店番号(4 桁)+一連番号(7 桁)+ チェックデジット(1 桁):計 14 桁
	8	取引先照会番号	C(32)	お客さまが任意に設定した照会番号 (入力ない場合は手形番号、手形番号の入力もない場合はスペース)
	9	信用状番号	C(32)	信用状番号(L/C 付の場合)
	10	取引金額 (1) 幣種	C(3)	幣種コード
		(2) 小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3) 金額	N(15)	手形取立支払に係る金額
	11	手形金額		・取立金額が手形金額の一部の場合 ⇒手形金額 ・取立金額が手形金額の全額の場合 ⇒すべてスペース
		(1) 幣種	C(3)	幣種コード
		(2) 小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3) 金額	N(15)	手形金額
	12	メッセージ	C(50)	スペース
	13	ダミー	C(70)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [輸出手形取 立支払])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「13」:輸出手形取立支払
	3	勘定日	N(8)	勘定日
	4	バリュー(起算)日	N(8)	起算日 通常取引の場合は勘定日と同一年月日
	5	手形種別区分	N(1)	「1」:L/C 付き 「2」:L/C なし 「3」:クリーン 「9」:その他
	6	手形種別内訳	N(1)	・手形種別区分「1」「3」の場合 ⇒9:その他 ・手形種別区分「2」の場合 ⇒「1」:D/P 「2」:D/A ・手形種別区分=「9」の場合 ⇒スペース
	7	ダミー	C(1)	スペース

	8	相場区分	N(2)	・取立入金の内訳が複数ある場合 ⇒「00」:明細別途 ・取立入金の内訳が1つの場合 ⇒「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引(予約) 「99」:その他
	9	取立支払内訳金額		・相場区分「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	取立支払内訳金額
	10	予約番号	C(16)	一連番号(9桁)+内訳番号(3桁):計12桁 相場区分「03」「04」の場合はスペース
	11	換算相場		・相場区分「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)通貨単位	N(1)	「1」:1単位
		(2)小数点位置	N(1)	整数部 6桁の場合⇒「2」 整数部 5桁の場合⇒「3」 整数部 4桁の場合⇒「4」 整数部 3桁/2桁/1桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」
		(3)相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場 相場区分=「03」「04」の場合⇒「00100000」
	12	換算額		・相場区分「00」の場合⇒すべてスペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	換算額
	13	相場種類	N(2)	「01」:電信買相場(TTB) ・相場区分「03」「04」の場合 ⇒スペース ・相場区分「11」「12」「99」の場合 ⇒「99」:その他
	14	ダミー	C(2)	スペース
	15	ダミー	C(3)	スペース
	16	期日	N(8)	・手形種類が A/S(一覧払)、D/S(一覧後定期払)、ク リーンビルの場合 ⇒スペース ・上記以外 ⇒手形期日
	17	支払区分	N(1)	「1」:全額 「2」:一部支払
	18	入金内訳(1)		・入金口座が2通貨に分かれる場合 ⇒入金内訳(2)を使用(同一幣種を合算) ・入金口座が3通貨以上に分かれる場合 ⇒全てスペース(ダミーを除く)
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)入金口座 ①ダミー	N(3)	「000」
		②預金種目	N(1)	「1」:普通預金 「2」:当座預金 「9」:その他 ・同一幣種を合算時に預金種目が異なる場合⇒「0」

		③口座番号	N(10)	口座番号(7桁 右詰め前0) ・同一幣種合算時に口座番号が異なる場合 ⇒オールゼロ ・預金種目が「0」「9」の場合 ⇒オールゼロ
		(4)金額	N(15)	入金金額
	19	入金内訳(2)	同上	入金内訳(1)参照
	20	利息手数料 合計(1)		
		(1)利息手数料区分	N(1)	「3」:手数料
		(2)幣種	C(3)	幣種コード
		(3)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(4)金額	N(13)	利息手数料合計金額
		(5)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	21	利息手数料合計(2)		スペース
	22	利息手数料引落予定日	N(8)	・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が同一の場合 ⇒引落予定日 ・徴求区分「4」かつ利息・手数料の引落予定日が異なる場合、または徴求区分「4」以外の場合 ⇒スペース
	23	引落請求番号	N(11)	スペース
	24	ダミー	C(23)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [輸出手形取 立支払内 訳])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「23」:輸出手形取立支払内訳
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	取立支払内訳(1)		
		(1)相場区分	N(2)	「01」:SPOT(直物) 「02」:CONT(予約) 「03」:NOEX 「04」:円建 「11」:クロス取引 SPOT(直物) 「12」:クロス取引(予約) 「99」:その他
		(2)取立支払内訳金額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	取立支払内訳金額
		(3)予約番号	C(16)	一連番号(9桁)+内訳番号(3桁):計12桁
		(4)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1単位
		②小数点位置	N(1)	整数部6桁の場合⇒「2」 整数部5桁の場合⇒「3」 整数部4桁の場合⇒「4」 整数部3桁/2桁/1桁の場合⇒「5」 相場区分=「03」「04」の場合⇒「5」

		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場 相場区分=「03」「04」の場合⇒「00100000」
		(5)換算額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(15)	換算額
	6	取立支払内訳(2)	同上	同上
	7	取立支払内訳(3)	同上	同上
	8	ダミー	C(45)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [利息・手数料])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「92」:利息・手数料
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシーケンス番号
	5	利息		
		(1)利息区分	N(2)	「00」
		(2)利率・料率区分	N(1)	スペース
		(3)利率・料率	N(8)	スペース
		(4)年日数区分	N(1)	スペース
		(5)利息計算区分	N(1)	スペース
		(6)利息日数	N(4)	スペース
		(7)利息始期	N(8)	スペース
		(8)利息終期	N(8)	スペース
		(9)利息外貨額		
		①幣種	C(3)	スペース
		②小数点位置	N(1)	スペース
		③金額	N(12)	スペース
		(10)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	スペース
		②小数点位置	N(1)	スペース
		③相場	N(8)	スペース
		(11)端数処理	N(1)	スペース
		(12)利息円貨額	N(12)	スペース
		(13)徴収区分	N(1)	スペース
	6	手数料(1)		手数料がない場合⇒すべてスペース
		(1)手数料区分	N(2)	手数料コード ・手数料がない場合⇒スペース
		(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額 「1」:利率 「2」:料率 「3」:分数表示 ・ミニマムチャージ/マキシマムチャージが適用される場合 ⇒「3」:分数表示

		(3)利率・料率	N(8)	・利率・料率の区分が「0:定額」の場合 ⇒スペース ・利率・料率の区分が「1:利率」の場合 ⇒スペースまたは利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「2:料率」の場合 ⇒スペースまたは利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「3:分数表示」の場合 ⇒上 3 桁分子、下 5 桁分母 (例:00300064=3/64)
		(4)手数料外貨額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(10)	手数料外貨額
		(5)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(6)手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
		(7)徴求区分	N(1)	「1」:即時徴求 「2」:即時(本体外貨合算)徴求 「4」:別途徴求(後日)
	7	手数料(2)	同上	同上
	8	手数料(3)	同上	同上
	9	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

2.10 輸出手形経過情報データ(全銀)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
⋮	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「26」:外国為替取引明細(非会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「670」:輸出手形経過情報
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	ダミー	N(8)	スペース
	9	ダミー	N(8)	スペース
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミズホ」左詰め残りスペース
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (輸出手形経過情報) 固定レコード	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「07」:輸出手形経過情報(固定レコード)
	3	データ構成区分	N(2)	「01」:固定レコードのみ 「02」:固定レコード+可変レコード
	4	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「9」:取消入力
	5	処理通番	N(4)	「0000」
	6	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2桁)+店番号(4桁)+一連番号(7桁)+ チェックデジット(1桁) :計 14 桁
	7	取引先照会番号	C(32)	お客さまが任意に設定した照会番号 ・入力がない場合は手形番号、手形番号入力もない場合はスペース
	8	原手形金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	原手形金額
	9	原手形買取日	N(8)	原手形の買取日 取立の場合はスペース
	10	手形テナー		
		(1)表示区分	C(1)	「D」:DAY 「X」:OTHERS ※手形テナーが A/S の場合はスペース
		(2)日数または月数	N(3)	手形日数 ・表示区分=「X:OTHERS」の場合 ⇒XXX ※手形日数が 1000 日超の場合は、「000」をセット
		(3)テナー	C(2)	「BL」:AFTER B/L、AFTER AWB 「BF」:FROM B/L、FROM AWB 「BE」:AFTER DATE OF BILL OF EXCHANGE 「ST」:AFTER SIGHT 「XX」:OTHERS
	11	推定期日	N(8)	手形期日
	12	ダミー	C(9)	スペース
	13	信用状番号	C(32)	信用状番号
	14	発信日	N(8)	スペース
	15	入力日	N(8)	データ取扱日
	16	接受方法	N(1)	スペース
	17	種別	N(1)	「1」:決済通知 「3」:引受通知 「4」:支払拒絶通知 「5」:引受拒絶通知 「9」:その他 ・上記以外⇒スペース
	18	支払/引受区分	N(1)	「1」:支払(回金) 「4」:引受
	19	支払/引受拒絶区分	N(1)	「1」:支払拒絶 「2」:引受拒絶 「3」:補償銀行支払拒絶 「4」:補償銀行引受拒絶 「9」:その他 ・上記以外⇒スペース
	20	支払実行日	N(8)	スペース

	21	支払金額 (1)幣種	C(3)	スペース
		(2)小数点位置	N(1)	スペース
		(3)金額	N(15)	スペース
	22	引受日	N(8)	引受日
	23	確定期日	N(8)	決済予定日
	24	決済日	N(8)	決済日 ※決済通知の場合のみ
	25	決済金額 (1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	決済金額
	26	バイヤーコード	N(10)	スペース
	27	ダミー	C(10)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (輸出手形経過情報) 可変レコード	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「67」:輸出手形経過情報(可変レコード)
	3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	可変項目数	N(2)	項番 7~9 の可変項目数
	6	可変項目数有効桁数	N(3)	項番 7~9 の可変項目有効桁数
	7	支払/引受拒絶銀行 銀行名		銀行名 BIN999(MAX50)
		支払/引受拒絶銀行 支店名		銀行支店名 BIB999(MAX35)
		支払/引受拒絶銀行 銀行住所		銀行住所 BIA999(MAX70)
		支払/引受拒絶銀行 銀行 REFERENCE NO		設定なし
	8	バイヤー(手形支払人)名・住所		手形支払人名 PCN999(MAX160)
	9	その他情報		・デナー=「XX:OTHERS」の場合 ⇒OTH008+FIX DATE(8 桁) ・上記以外の場合 ⇒スペース
	10	ダミー	残り 桁数	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

2.11 利息手数料情報(都度)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
⋮	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「25」:外国為替取引明細(会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「010」:利息・手数料情報
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	勘定日(自)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	9	勘定日(至)	N(8)	勘定日 YYYYMMDD
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミズホ」
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (本体情報)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「01」:本体情報
	3	データ構成区分	N(2)	「03」:取引固有レコード+利息手数料レコード
	4	原取引区分	N(2)	「01」:輸出手形買取 「02」:輸入手形決済 「03」:輸出手形取立支払 「04」:仕向送金取組 「05」:被仕向送金支払 「51」:為替予約締結 「62」:輸出信用状到着案内 「99」:その他
	5	取消コード	N(1)	「0」:正常入力 「9」:取消入力
	6	処理通番	N(4)	「0000」
	7	銀行照会番号(銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2桁)+店番号(4桁)+一連番号(7桁) +チェックデジット(1桁):計14桁
	8	取引先照会番号	C(32)	お客さまが任意に設定した照会番号 ・輸出関連手形取引で照会番号の入力ない場合は手 形番号、手形番号の入力もない場合はスペース ・輸出信用状到着案内は信用状番号
	9	信用状番号	C(32)	・L/C 付取引の場合⇒信用状番号 ・L/C 番号がない場合⇒スペース
	10	取引金額		・利息手数料の原取引が、輸出手形買取・仕向送金等、 会計性の取引および外為保証・輸入保証・輸入信用状 発行/条件変更の取引の場合 ⇒原取引の取引金額 ・上記以外の場合(手数料単体の発生) ⇒スペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	取引金額
	11	手形金額		・利息手数料の原取引が「01:輸出手形買取」「03:輸 出手形取立支払」かつ一部決済の場合 ⇒取引金額 ・輸入手形決済、または、決済金額が手形金額の一部 の場合、手形金額全額を記録。全額支払の場合はスペ ース ・上記以外の場合⇒スペース
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(15)	手形金額
	12	メッセージ	C(50)	スペース
	13	ダミー	C(70)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [利息手数料 都度請求])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「91」:利息・手数料情報(都度請求)
	3	勘定日	N(8)	勘定日
	4	バリュー(起算)日	N(8)	起算日 通常取引の場合は勘定日と同一年月日

	5	利息手数料 合計(1)		利息・手数料の請求金額の合計 ・利息・手数料の徴求通貨が 3 種類ある場合 ⇒スペース ・利息・手数料の徴求通貨が 2 種類で、徴求区分が異なる明細が含まれている場合 ⇒スペース
		(1)利息手数料区分	N(1)	「1」:利息・手数料合算 「2」:利息 「3」:手数料
		(2)幣種	C(3)	引落内訳(1)の幣種コード
		(3)小数点位置	N(1)	引落内訳(1)の補助通貨桁数
		(4)金額	N(13)	引落内訳(1)の合計金額
		(5)徴求区分	N(1)	「4」:別途徴求(後日)
	6	利息手数料 合計(2)		利息・手数料の徴求通貨が 2 種類の場合に使用
		(1)利息手数料区分	N(1)	「1」:利息・手数料合算 「2」:利息 「3」:手数料
		(2)幣種	C(3)	引落内訳(2)の幣種コード
		(3)小数点位置	N(1)	引落内訳(2)の補助通貨桁数
		(4)金額	N(13)	引落内訳(2)の合計金額
		(5)徴求区分	N(1)	「4」:別途徴求(後日)
	7	引落予定日	N(8)	・利息と手数料で引落予定日が同一の場合 ⇒引落予定年月日(西暦 YYYYMMDD) ・利息と手数料で引落予定日が異なる場合 ⇒スペース ・利息と手数料いずれも引落予定日が設定されない場合 ⇒スペース
	8	引落請求番号	N(11)	スペース
	9	引落内訳(1)		・引落口座が 2 通貨に分かれる場合 ⇒引落内訳(2)を使用(同一幣種を合算) ・引落口座が 3 通貨以上に分かれる場合 ⇒すべてスペース(ダミーを除く)
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)引落口座 ①ダミー	N(3)	「000」
		②預金種目	N(1)	「1」:普通預金 「2」:当座預金 「9」:その他 ・同一幣種を合算時に預金種目が異なる場合⇒「0」
		③口座番号	N(10)	口座番号(7 桁 右詰め前 0) ・同一幣種合算時に口座番号が異なる場合 ⇒オールゼロ ・預金種目が「0」「9」の場合 ⇒オールゼロ
		④金額	N(13)	引落内訳金額
	10	引落内訳(2)		引落内訳(1)参照
	11	ダミー	N(112)	

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (取引情報 [利息・手数料])	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「92」:利息・手数料
	3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	同一種類データ・レコードのシークエンス番号
	5	利息		利息がない場合⇒すべてスペース
		(1)利息区分	N(2)	「01」:ユーザンス利息(円為替利息を含む) 「02」:メール期間利息 「03」:期間後利息 「30」:保証料 「99」:その他利息
		(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額 「1」:利率 「3」:分数表示
		(3)利率・料率	N(8)	・利率・料率区分が「0:定額」の場合 ⇒スペース ・利率・料率区分が「1:利率」の場合 ⇒利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「3:分数表示」の場合 ⇒上 3 桁分子、下 5 桁分母(例:00300064= 3/64)
		(4)年日数区分	N(1)	「1」:年 365 日 「2」:年 360 日
		(5)利息計算区分	N(1)	「1」:両端 「2」:片端
		(6)利息日数	N(4)	利息計算日数 ・利息期間がない場合スペース
		(7)利息始期	N(8)	利息計算の始期
		(8)利息終期	N(8)	利息計算の終期
		(9)利息外貨額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(12)	利息外貨額
		(10)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(11)端数処理	N(1)	換算相場が存在する場合 ⇒「1」:切り捨て 上記以外の場合 ⇒スペース
		(12)利息円貨額	N(12)	利息円貨額
		(13)徴求区分	N(1)	「4」:別途徴求(後日)
	6	手数料(1)		手数料がない場合⇒すべてスペース
		(1)手数料区分	N(2)	手数料コード ・手数料がない場合⇒スペース

		(2)利率・料率区分	N(1)	「0」:定額 「1」:利率 「2」:料率 「3」:分数表示 ・ミニマムチャージ/マキシマムチャージが適用される場合 ⇒「1」:利率または「3」:分数表示
		(3)利率・料率	N(8)	・利率・料率区分が「0:定額」の場合 ⇒スペース ・利率・料率区分が「1:利率」の場合 ⇒スペースまたは利率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「2:料率」の場合 ⇒料率(整数部 3 桁、小数部 5 桁) ・利率・料率区分が「3:分数表示」の場合 ⇒上 3 桁分子、下 5 桁分母 (例:00300064=3/64)
		(4)手数料外貨額 ①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(10)	手数料外貨額
		(5)換算相場		
		①通貨単位	N(1)	「1」:1 単位
		②小数点位置	N(1)	整数部 6 桁の場合⇒「2」 整数部 5 桁の場合⇒「3」 整数部 4 桁の場合⇒「4」 整数部 3 桁/2 桁/1 桁の場合⇒「5」
		③相場	N(8)	小数点位置に応じた換算相場
		(6)手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
		(7)徴求区分	N(1)	「4」:別途徴求(後日)
	7	手数料(2)	同上	同上
	8	手数料(3)	同上	同上
	9	ダミー	C(32)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

2.12 利息手数料情報(一括)

《前提》

■ファイルフォーマット詳細

・250byte

■レコード順序

ヘッダーレコード	(データ区分'1')
データレコード	(データ区分'2')
⋮	
トレーラレコード	(データ区分'8')
エンドレコード	(データ区分'9')

《レコード詳細》

(レコード長:250 バイト)

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
ヘッダー レコード	1	データ区分	N(1)	「1」:ヘッダー・レコード
	2	種別コード	N(2)	「25」:外国為替取引明細(会計性)
	3	コード区分	N(1)	「0」:JIS
	4	取引情報区分	N(3)	「110」:利息手数料一括請求
	5	作成日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	6	連絡日	N(8)	当行でのデータ作成日 YYYYMMDD
	7	連絡回数	N(2)	スペース
	8	勘定日(自)	N(8)	勘定日 ・「請求データ」の場合⇒スペース
	9	勘定日(至)	N(8)	勘定日 ・「請求データ」の場合⇒スペース
	10	銀行コード	N(4)	「0001」
	11	銀行名	C(15)	「ミズホ」
	12	支店(取次店)コード	N(3)	スペース
	13	支店(取次店)名	C(15)	スペース
	14	支店(取扱店)コード	N(3)	支店コード
	15	支店(取扱店)名	C(15)	支店名
	16	会社コード	N(10)	お客さま番号(会社コード) XXXXXXXXXX(数字 10 桁)
	17	会社名	C(70)	会社名
	18	ダミー	C(74)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (合計)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「93」:利息・手数料一括請求(合計)
	3	データ構成区分	N(4)	「0000」
	4	請求・引落区分	N(1)	「1」:請求 「2」:引落
	5	締切日	N(8)	・請求・引落区分「1」の場合 ⇒締切日 ・請求・引落区分「2」の場合 ⇒スペース
	6	引落予定日	N(8)	・請求・引落区分「1」の場合 ⇒引落予定日 ・請求・引落区分「2」の場合 ⇒スペース
	7	引落勘定日	N(8)	・請求・引落区分「1」の場合 ⇒スペース ・請求・引落区分「2」の場合 ⇒引落日
	8	引落バリュー(起算)日	N(8)	・請求・引落区分「1」の場合 ⇒スペース ・請求・引落区分「2」の場合 ⇒起算日 通常取引の場合は引落勘定日と同一年月日
	9	引落口座 ①ダミー	N(3)	「000」
		②預金種目	N(1)	「1」:普通預金 「2」:当座預金 「9」:その他 ・同一幣種を合算時に預金種目が異なる場合⇒「0」
		③口座番号	N(10)	口座番号(7桁 右詰め前0) ・同一幣種合算時に口座番号が異なる場合 ⇒オールゼロ ・預金種目が「0」「9」の場合 ⇒オールゼロ
	10	請求・引落金額合計		
		(1)幣種	C(3)	幣種コード
		(2)小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		(3)金額	N(13)	・請求・引落区分「1」の場合 ⇒請求金額 ・請求・引落区分「2」の場合 ⇒引落金額
		(4)差引金額表示	N(1)	「1」:請求・引落金額≥取消金額
	11	ダミー	C(178)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
データ レコード (内訳)	1	データ区分	N(1)	「2」:データ・レコード
	2	データ・レコード区分	N(2)	「94」:利息・手数料一括請求(内訳)
	3	同一種類データレコード数	N(4)	1つの本体情報に基づく同一種類データ・レコードの数
	4	同一種類データレコード番号	N(4)	同一種類データ・レコードの数
	5	利息・手数料内訳(1)		
		(1)取引日	N(8)	利息手数料発生日
		(2)引落請求番号	N(11)	請求番号 3 桁
		(3)取消コード	N(1)	「0」:正常入力
		(4)請求・引落金額		
		①幣種	C(3)	幣種コード
		②小数点位置	N(1)	補助通貨桁数
		③金額	N(13)	・請求・引落区分「1」の場合 ⇒請求金額 ・請求・引落区分「2」の場合 ⇒引落金額
		(5)利息・手数料区分	N(1)	「2」:利息 「3」:手数料
		(6)利息・手数料コード	N(2)	手数料コード
		(7)銀行照会番号 (銀行レファレンス)	C(16)	取引記号(2桁)+店番号(4桁)+一連番号(7桁)+ チェックデジット(1桁):計14桁
		(8)取引先照会番号	C(32)	お客さまが任意に設定した照会番号 ・輸出関連手形取引で照会番号の入力がない場合は 手形番号、手形番号の入力もない場合はスペース ・輸出信用状到着案内は信用状番号
	6	利息・手数料内訳(2)	同上	同上
	7	ダミー	C(63)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
トレーラ レコード	1	データ区分	N(1)	「8」:トレーラ・レコード
	2	データ・レコード件数	N(6)	一組のヘッダー・レコードからトレーラ・レコードまでのデータ・レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

レコード種別	項番	項目名	桁数	補足説明
エンド レコード	1	データ区分	N(1)	「9」:エンド・レコード
	2	レコード総件数	N(6)	エンド・レコードを含む全レコードの総件数を設定 右詰め残り前「0」
	3	ダミー	C(243)	スペース

操作に関するお問い合わせ先

みずほe-ビジネスサイトヘルプデスク

 **0120-017-324**

ご照会内容に応じ以下のプッシュボタンを押してください。

ログイン、電子証明書、ICカード、ワンタイムパスワード関係…	「1」
国内取引関係……………	「2」
<u>外為、為替予約関係</u> ……………	<u>「3」</u>
その他お問い合わせ……………	「9」

受付時間:月曜日～金曜日 9時00分～19時00分
(12月31日～1月3日、祝日・振替休日にご利用いただけません)
*IP電話はご利用いただけません

このマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更
することがあります。

『みずほ e-ビジネスサイト』操作マニュアル

<外為取引> 出力ファイルフォーマット集

2024年6月10日 第2.1版発行

本マニュアルは、著作権法上の保護を受けています。
本マニュアルの一部あるいは全部について、みずほ銀行の許諾を
得ずに、いかなる方法においても無断で複写・複製することは禁
じられています。